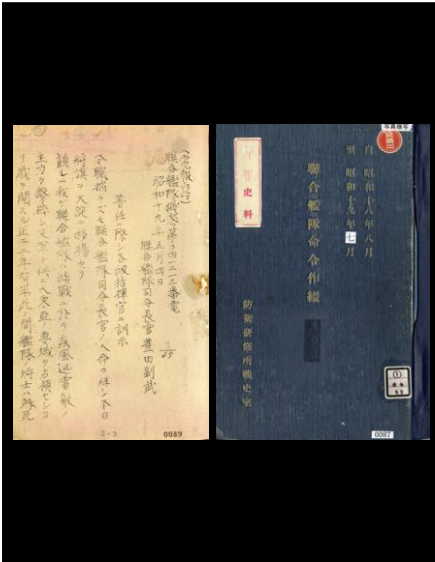


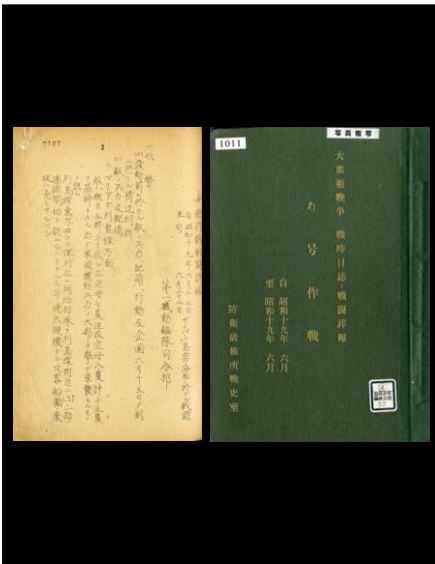
平成 28 年度も、各都道府県出身の陸海軍将官の中から毎号一人を取り上げて、戦史研究センター史料室が所蔵するその人物などに関連する史料を紹介しています。

《 豊田 副武 1885～1957年 》
—大分県出身の海軍大将—



聯合艦隊命令作綴 其の一 (登録番号：①命令-62)

豊田副武大将は、明治 38 年 11 月、海軍兵学校（33 期）を卒業後、海軍省教育局長、軍務局長などの要職を務めたのち、昭和 19 年 5 月 3 日、聯合艦隊司令長官に着任します。翌 4 日、豊田司令長官は各級指揮官に対し、「全艦隊ノ将士希クハ本職ト一心以テ此ノ大任ト光荣ト二對ヘムコトヲ期スベシ」と訓示します。この史料は「聯合艦隊命令作綴 其の一」、いわゆる「那智史料」の一冊で、上記訓示の他、聯合艦隊司令部の基本的命令が綴られています。「那智史料」は、昭和 19 年 11 月 5 日にマニラ湾で沈没した一等巡洋艦「那智」の保管書類で、戦時中米軍に押収されましたが、昭和 36 年 4 月、日本に返還されました。これら聯合艦隊司令部の基本的命令のすべてが、終戦時焼却されたことから、「那智史料」は戦史研究上、貴重な史料となっています。



あ号作戦戦時日誌戦闘詳報 (登録番号：④戦闘詳報戦時日誌-37)

昭和 19 年 5 月 3 日、豊田司令長官は、聯合艦隊「あ」号作戦命令を下令します。「あ」号作戦は、聯合艦隊の決戦兵力を中部太平洋以南からニューギニア北岸正面に集中し、進攻する敵機動部隊を撃滅、その反攻企図を挫折させるというものでした（「聯合艦隊命令作綴 其の二」登録番号：①命令-65）。6 月 15 日、マリアナ諸島の要衝サイパンに米軍が上陸、聯合艦隊は「あ」号作戦決戦を発動し、ここにマリアナ沖海戦（6 月 19 日～20 日）が生じます。日米のおよそ 1000 機を超える艦載機が太平洋上で戦ったこの海戦において、聯合艦隊は大敗北を喫します。原因は、他方面の作戦に牽制されたこと、飛行機隊の訓練不足などでした。この史料は「あ号作戦戦時日誌戦闘詳報」で、上記原因や作戦の経過、戦訓などが記されています。

《お知らせ》

史料保存のためのマイクロ撮影にともない、一時的に閲覧できない史料があります。

詳しくは、防研ウェブサイト「閲覧が一時不能となる史料」をご覧ください。

※ 記事に関する御意見、御質問等は下記へお寄せ下さい。なお、記事の無断転載・複製はお断りします。
防衛研究所企画部企画調整課

専用線：8-67-6522、6588（史料紹介コーナーのみ6668）

外線：03-3713-5912

FAX：03-3713-6149

※ 防衛研究所ウェブサイト：<http://www.nids.go.jp>